ボランティアセンターだより

編集・発行:社会福祉法人 越生町社会福祉協議会

令和5年10月1日発行

越生町ボランティアセンター

電話番号: 0 4 9 - 2 9 2 - 2 9 7 7 住所: 越生町越生 9 0 8 - 1 2 HP http://www.ogose-shakyo.or.jp E-mail info@ogose-shakyo.or.jp

夏の終わりに…

手打ちうどん・天ぷらづくりに挑戦しました





令和5年8月30日(水)に、越生町中央公民館にて、令和5年度第2回男子ごはん事業を実施しました。うどん打ちは、以前より男子ごはん事業参加メンバーからの強い希望があり、本事業開始より初の試みとなりました。「初めてだけど、大丈夫かな?」とご心配されていた参加者さんも、打ち立てのおいしいうどんに思わずニッコリ。自分で打ったうどんの味は格別です。天ぷらには、ナスやミョウガ、カボチャなどの夏野菜を使用して、サクサクで美味しく揚げることができ、「どう?きれいに揚がって、料亭みたいでしょう?」と、大満足の仕上がりとなりました。

さらに、参加者の皆さんからは「思ったよりもうまくできて良かった」「またやってみたい!」との嬉しいご感想をいただきました。今回覚えたうどん打ちを、ぜひご自宅や地域で披露していただきたいと思います。久々に本事業に参加される方も多くいらっしゃり、賑やかで楽しいひと時となりました。



町玄越えてつながる

本町区 サロンの "指編み"

令和5年8月25日(金)に、本町区サロンで行っている"指編み"を、鳩山町社協所属のボランティアさんが学びたいということで、体験会を実施しました。職員さん3名、ボランティアさん6名での参加となり、賑やかな体験会となりました。「○○さん、手先

が器用だね!」「見てみて、編み目の数が合っているかな?」と、ワイワイ楽しく編み方を学ぶことが出来ました。本町区サロンの皆さん、体験会にご協力いただきまして大変ありがとうございました。 鳩山町社協では、ボランティアさんと協働し、"指編み"を取り入れた地域のサロン活動を始めたいと考えているとのことです。越生町内の活動が市町村を越え、新たな取り組みへと広がっていくことの意義を改めて感じ、人と人とのつながりの大切さを強く感じました。

寄り添うことで心が通う!

認知症について学びました

令和5年8月23日(水)の令和5年度 第3回ボランティア入門講座では、認知 症について講義形式で学びました。認知 症は、高齢化が進んでいく中で、地域と は切っても切り離せない課題です。認知 症の特徴や種類、対応の仕方を、担当職 員の体験談も交えつつお伝えしました。 受講生の皆さんからは、「最初は焦って しまうかも知れないが、相手に安心して もらうために自分自身が落ち着いて対応 することが大切だと分かった」「今日学



んだことを、地域の多くの人に知って欲しい」というご感想をいただき、住み慣れた町で長く暮らしていくためには、相手に寄り添うことが大切だということを、改めて確認することができました。

大地震発生!

越生町防災訓練



令和5年9月10日(日)に令和5年度越 生町防災訓練が行われ、社協では中央公 民館集会室をお借りして「災害救援ボラ ンティア講座」を実施しました。

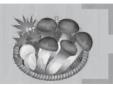
越生町地域防災計画の中で、社協は災害救援ボランティアセンターを立ち上げることとなっております。今回は新潟県中越地震の被災地の旧川口町災害ボランティアセンターの様子と、被災地の状況をお話しさせていただきました。道路が寸断され孤立した集落での実際にあった助け合いのお話しから、災害ボランティ

ア活動の様子、最後に"防災力"を身につけるために、いま一度、ご家族や隣組、地域でお話ししていただくことをお薦めさせていただきました。

11月開催予定 男の料理教室



『男子ごはん』参加者募集!



60歳以上の男性を対象とした男の料理教室です。秋の食材を使った新しいメニューに挑戦してみませんか?初めての方も大歓迎ですので、是非この機会にご参加ください。お電話お待ちしております♪

日 時 : 令和5年11月21日(火) 10時~ 12時頃

会場: 中央公民館2階 調理室

持ち物 : エプロン・三角巾・マスク・お米1合

参加費 : 100円 定員 : 12名(定員になり次第締め切ります)

申込期限: 令和5年11月8日(水)まで

